



メカトロニクス要素とその応用 (センサ、アクチュエータ、機構)

技術分野分類 21010：電工学・電力変換・電気機器

技術キーワード 3：電気機器

産業分類 E-29：電気機械器具製造業

内 容	概 要	圧電素子の応用を中心としたメカトロニクス要素の研究開発。 予知保全の視点から、センサやアクチュエータの提案。 (モータを含むアクチュエータやセンサの開発)
	従来技術・ 競争技術 との比較 (優位性)	顧客ニーズの多様化は、デジタル化とグローバル化によって一段と激しく変化している。個別要求の超少量多品種生産の対応力を向上するためには、見える化をメカトロニクス要素にも拡大する必要がある。
	本技術の 有用性	IOT やスマート工場の構築には欠かすことのできない寿命推定により、製造現場の管理・計画を容易とする。
関連情報 (図・表・写真等)		<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <div style="text-align: center;"> <p>〈写真〉</p> <p>左) 電磁ブレーキに関する研究</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>右) 超音波モータの開発</p> </div> </div>
適用可能製品		ロボット、モータ、製造装置に適用可能であり、製造現場におけるセンシングと加工条件見直し用途でも応用が期待される。
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	田中 秀登 電子制御工学科 教授
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	地域共同テクノセンター 026-295-7117 / 026-295-7124 nrtc71@nagano-nct.ac.jp

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2018 年 11 月 16 日